

第2期愛知県特別支援教育推進計画 (愛知・つながりプラン2023)

～共生社会の実現に向けた特別支援教育の充実～

概要版



愛知県教育委員会 特別支援教育課
URL <https://www.pref.aichi.jp/kyoiku/tokubetsushien/index.html>

平成30年12月
愛知県・愛知県教育委員会

計画の基本的な考え方

1 計画の主眼

- 障害の有無によって分け隔てられない「共生社会の実現に向けた特別支援教育」の充実
- 幼稚園・保育所、小中学校、高等学校及び特別支援学校の校種間の連続性（つながり）を意識した取組の展開
- 卒業後の自立と社会参加を目指した就労支援

2 計画の四つの柱

- 1 多様な学びの場における支援・指導の充実
- 2 教員の専門性の向上
- 3 教育諸条件の整備
- 4 卒業後の生活へのスムーズな移行

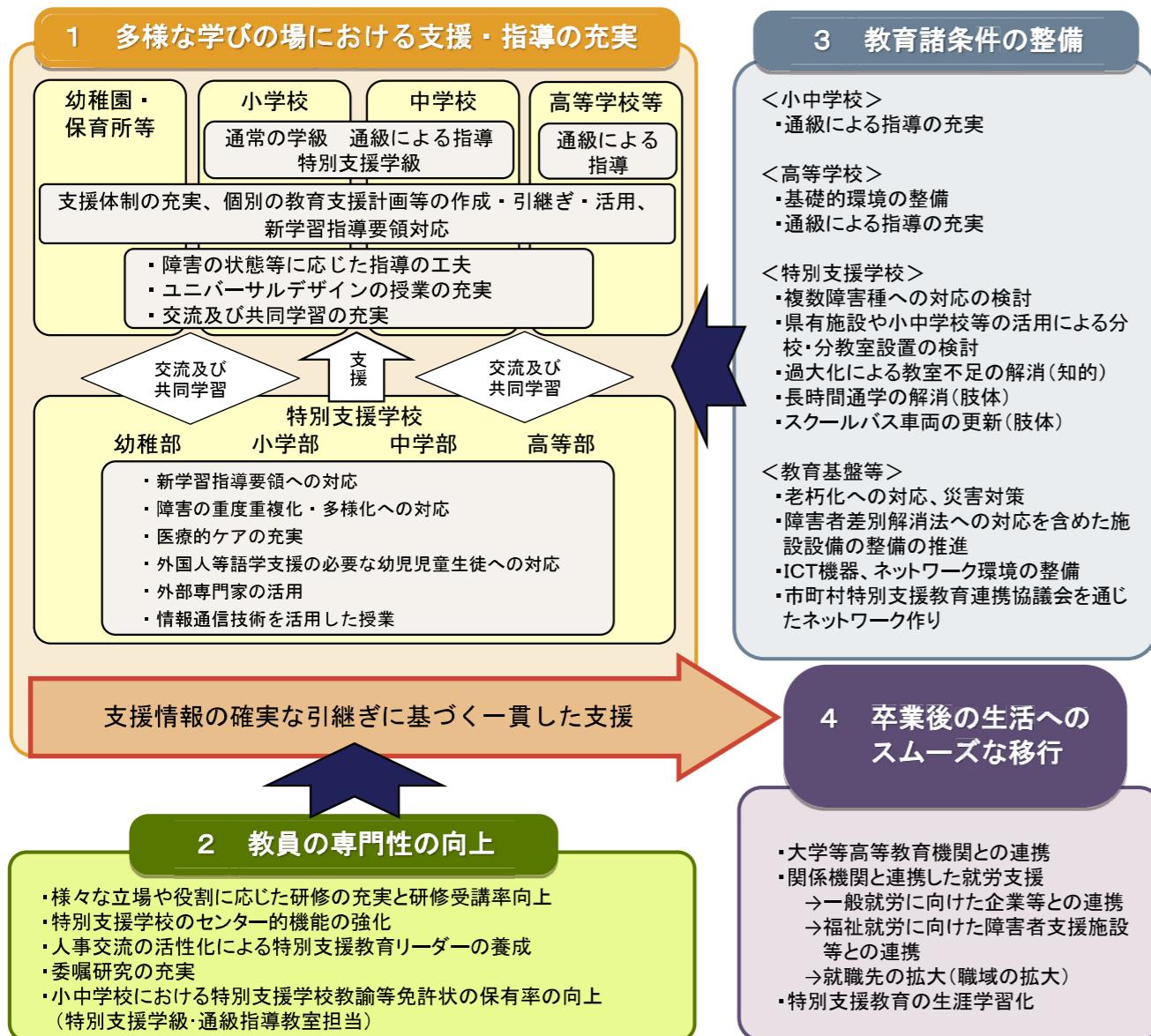
3 計画の進め方

- 第1期推進計画の成果と課題、新たな対応策を整理し、国、市町村とも連携を図りながら、県教育委員会が軸となって県全体で総合的に取り組む。

4 計画期間

- 2019年度から2023年度まで（5か年）

○ 計画の概要図



主な取組

1 多様な学びの場における支援・指導の充実

全ての校種に期待される学びの場としての役割

- ・特別支援教育コーディネーターの複数指名による校内体制作りの推進（幼・保、小中）
- ・個別の教育支援計画や個別の指導計画の引継ぎ率の向上と活用（幼・保、小中、高）
- ・視覚障害の児童生徒を対象としたモデル事業の実施（小中）
- ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れたわかりやすい授業の推進（高）
- ・病気や障害のある生徒に対する支援の充実（高）
- ・語学支援員の配置（特支）
- ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置（特支）

2 教員の専門性の向上

全ての校種に求められる幅広い専門性

- ・研修の充実と専門性の向上（幼・保、小中、高、特支）
- ・特別支援学級担当初心者向けのリーフレット等の作成（小中）
- ・人事交流の活性化による特別支援教育のリーダーとなる人材育成（小中、高）
- ・「通級による指導」担当者の指導力向上を目指した研修等の機会拡大（高）
- ・特別支援学校教諭等免許状の保有率の向上（小中、特支）

3 教育諸条件の整備

共生社会の実現に向けた基礎的環境整備及び合理的配慮の充実

- ・基礎的環境整備及び合理的配慮の事例をまとめた事例集の作成（幼・保、小中）
- ・特別支援学級及び通級指導教室の適切な設置継続（小中）
- ・「通級による指導」設置拡大及び通級に係る設備等の充実（高）
- ・特別支援学校の新設、校舎増築による教室不足の解消（特支）
- ・特別支援学校の移転、分校・分教室の設置等による長時間通学の解消（特支）
- ・スクールバス車両の更新（特支）
- ・入院児童生徒等への教育保障体制整備事業の実施（特支）

4 卒業後の生活へのスムーズな移行

卒業後における自立と社会参加の促進

- ・障害者に対応している大学の情報提供などの大学進学支援（高、特支）
- ・特別支援学校高等部への職業コースの設置拡大と取組・成果の発信（特支）
- ・特別支援学校での作業学習についての研修会実施による中学校教員の専門性向上（中、特支）
- ・就労アドバイザーの地域ごとの増員を含めた適切な配置による就労支援の充実（特支）
- ・キャリア教育・就労支援推進委員会を活用した関係機関との連携強化（小中、高、特支）
- ・文化、スポーツ、芸術活動等への参加促進（小中、高、特支）